

佐賀県での女性の就業率向上に向けて

～介護と仕事・育児と仕事の

両立ができる環境づくりを目指して～



WOMAN'S ACTION

女性の活躍推進佐賀県会議

2022年3月18日

Jump Up Women SAGA 7期 Aグループ

松尾建設株式会社

清永由美子

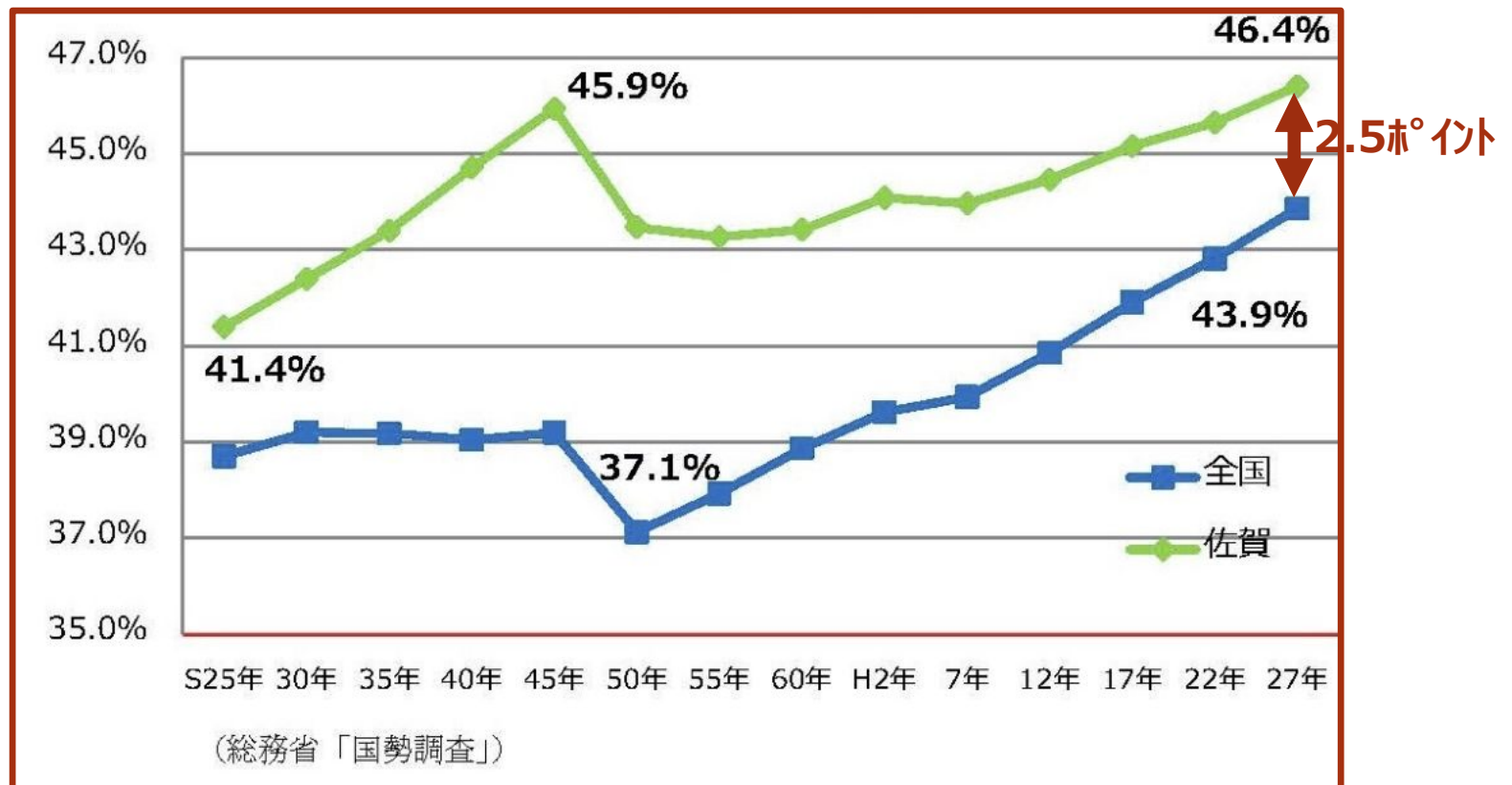
株式会社中野建設

西山久美子

第一生命保険株式会社

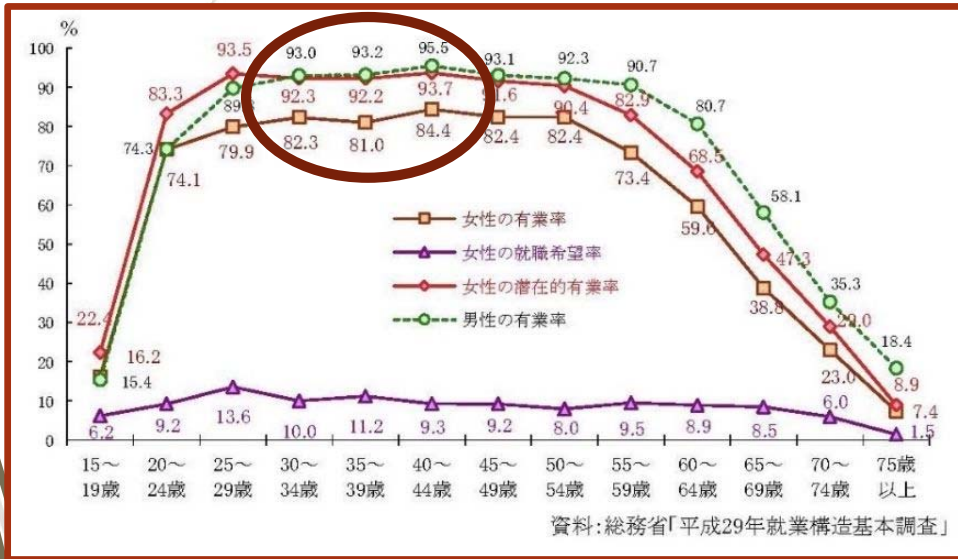
藤野優美

◆ 佐賀県と全国の女性就業者数の割合

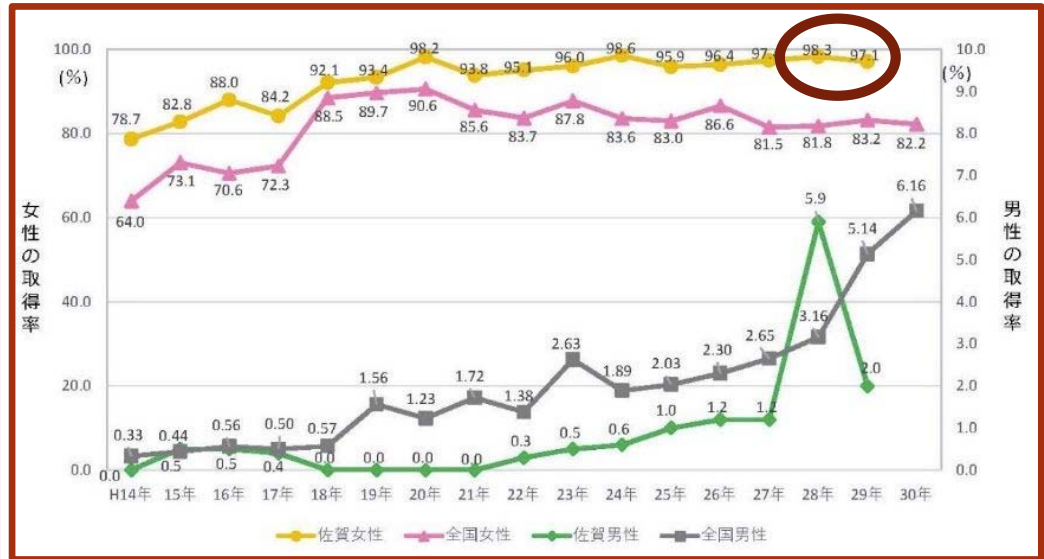


◆ 現状その1・・・育児について

年齢階級別有業率（佐賀県）



育児休業取得者の状況



子育てへのサポート
ってあるの



◆ 佐賀県こども未来課さんに インタビューしました



日時：令和3年7月16日 15:00
場所：県庁旧館3階こども未来課

応対者

◎中山 浩政 参事
◎今田 高史 係長

子育てし大県“さが”タクシー



- 子供の送り迎え
- 急病での利用
- 妊娠中の外出や通院
- 4000回以上の利用！！

アプリ「ママリ」

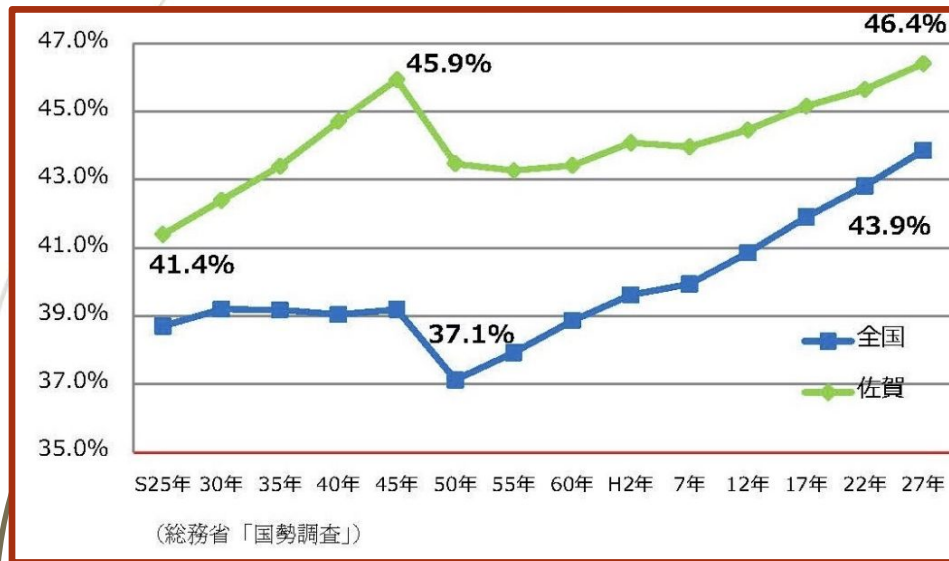


- いつでもどこでも相談
- ママ同士の相談回答
- 妊娠、出産、育児の情報取得
- 孤育てを無くす！！

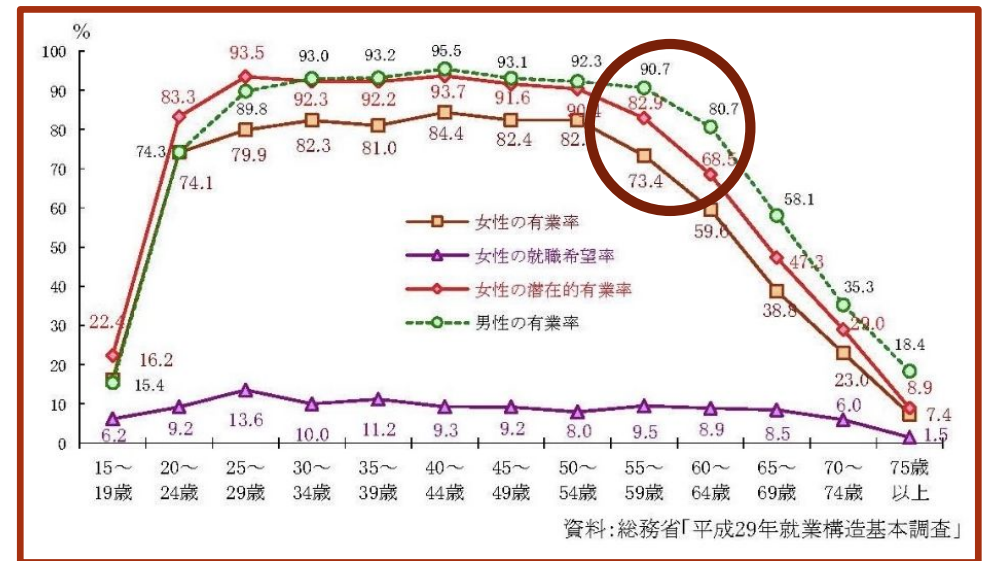


◆ 現状その2・・・介護について

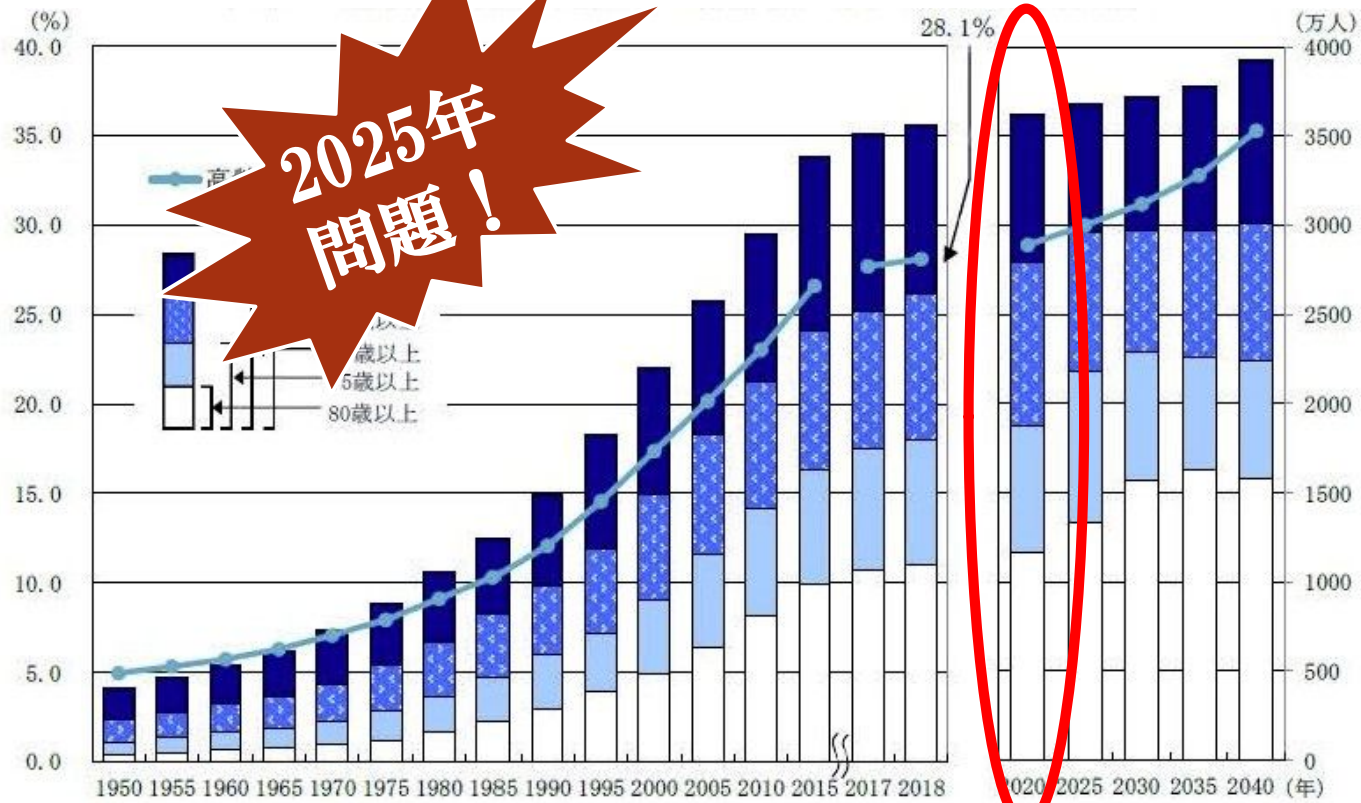
佐賀県と全国的女性就業者数の割合



年齢階級別有業率 (佐賀県)



◆ 高齢者人口及び割合の推移 (1950年 2040年)



「総務省統計局 統計からみた我が国の高齢者—「敬老の日」にちなんで」より使用

◆ 介護との両立の問題点

経験者がまだまだ少なく実態把握が難しい

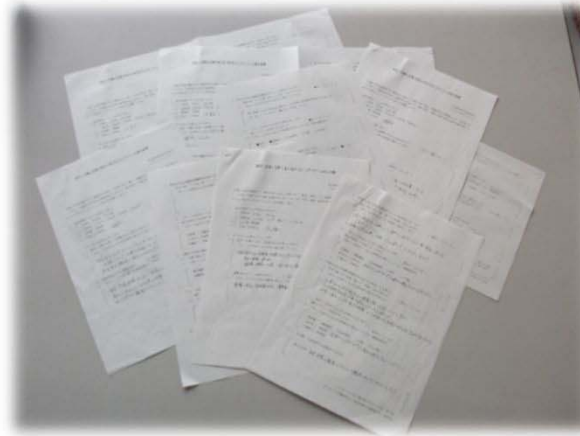
突然介護と仕事の両立に直面する事がある

介護の状況や家族内の分担で負担に差が出易い

時間の経過とともに負担が拡大する可能性がある

介護サービスの時間と就業時間の調整が難しい

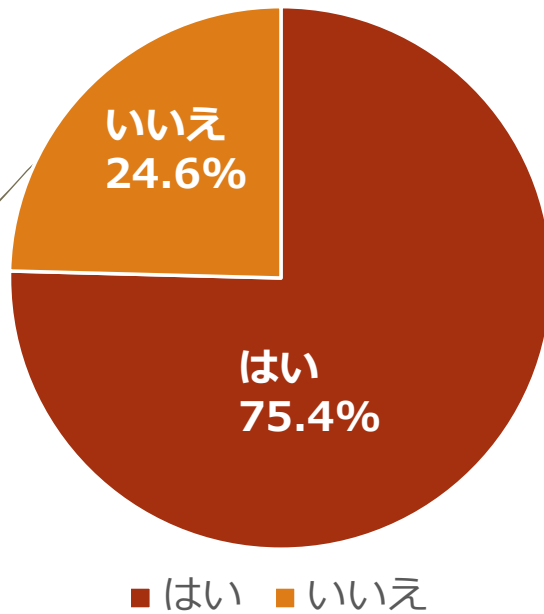
両立しづらい？
理由は何だろう？





◆ 質問①

仕事は休みやすい環境ですか



- ▶ 会社の制度・環境が良い
- ▶ 上司、同僚の理解がある
- ▶ 「お互い様」という気持ちがある
- ▶ 仕事を共有している

でも・・・

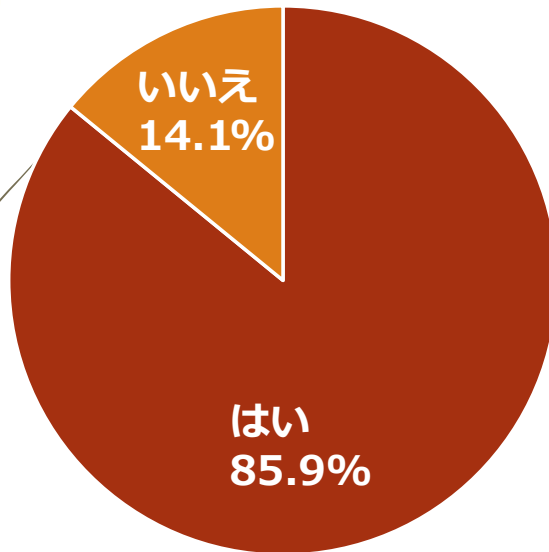
課題

- ▶ 自分がいなければ誰も代わりをしてくれない
- ▶ 人員に余裕が無い
- ▶ 有給休暇を取得する人が少ないので取りづらい

(アンケート集計結果より)



◆ 質問②：育児介護は仕事への影響があると思われるか？



■ はい ■ いいえ

- 急病やアクシデントに対応する為、休みや早退等が必要になる
- 仕事との調節が難しくなり周りに迷惑をかける
- 資格取得等のスキルアップが難しい

(アンケート集計結果より)

◆ アンケート集計から見られる考察

	育児	介護
① 時間調整	難しい	難しい
② 経験者	多い	まだまだ少ない
③ 社会的整備	整っている	整っているが知らない 利用可能な範囲に差がある
④ パートナーの協力	得られ易い	自分の親でないと遠慮が 生まれる場合がある
⑤ 負担	子供の成長に伴い 軽くなる	軽減されることはなく、 むしろ増す

◆ アンケートの集計から見えてきたもの

女性だけでなく
男性も
意識改革

育児介護
休暇の
取得推進

リモート
ワークの
推進

周りの
理解

男性の
家事割合
増を

**働きやすい環境を目指すには
何が必要か**

◆ 柱となる3つの要件

働き方の選択肢

- リモートワークの推進

制度整備

意識改革

- 相手の事を理解する
- 女性だけでなく男性も意識改革
- 周りの理解

チームで働く

- 育児介護休暇の取得推進
- 男性の家事割合増を

業務改善

相手のことを理解する



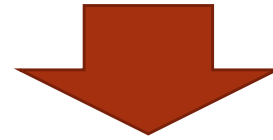
『お互い様』の気持ち



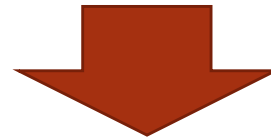
両立して働ける



チームで働く



仕事のマニュアル化を図り共有

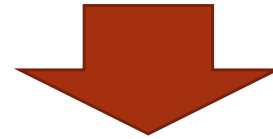


属人化をなくす



制度
整備

リモートワークという選択肢



時間制約が少なくなる



生産性向上



◆ 柱となる3つの要件

ワークライフ
バランス

意識改革

相手の事を理解する

働き方 **制度整備**

業務改善で働く

ご清聴ありがとうございました

21



WOMAN'S ACTION

女性の活躍推進佐賀県会議

